

(参考) 複数の制度に重複して応募する場合にご確認ください

ケース1

複数の研究助成制度に応募したい

複数の制度に応募する場合、それぞれに申請する研究内容(*)は異なりますか？

*研究テーマ、メンバー、活動内容、資金計画など

いいえ

はい

複数の制度で採択された場合、それぞれの制度で定められた別々の報告書類の提出(経理報告および成果報告)を提出できますか？

いいえ

はい

複数応募NG

複数応募OK

★補足★

各研究助成制度には、どのような研究活動を重点的に支援するかが決まっています。同じ内容での重複申請は、この趣旨を理解していないとみなされます。

★補足★

制度ごとの趣旨を踏まえ、それぞれ個別に計画された研究であれば、複数制度に対する重複申請は可能です。

※「同一の研究内容」かどうかは、応募書類に記載されたすべての内容(研究テーマ、メンバー、活動内容、資金計画など)を踏まえて総合的に判断します。もちろん、メンバーを入れ替えただけの応募も認められません。委員会により「同一の研究内容」と判断される場合には、応募した全ての制度で「審査対象外」となりますのでご注意ください。

※「<SFC・イカイ> アジア地域海外活動 研究助成制度」は複数の助成金に採択された場合は、原則として他の助成制度との併用を認めません。そのため、本制度を含め複数の助成金に採択された場合、いずれかの助成金を辞退していただく必要があります。

ケース2

複数のプロジェクトに参加しており、 それぞれのプロジェクトが研究助成制度に応募する予定

<特に、グループ応募を含む場合は注意>

それぞれのプロジェクトで、重複する個人が担う役割や、活動内容を明記してください。

フィールドワークなど、移動や宿泊を伴う活動をする場合は、スケジュールの整合性にも留意し、この計画では複数プロジェクトの両立は不可能とみなされるような活動となっていないかにご確認ください。